

この説明書は、お薬とともに保管し、服用の際には、必ずお読みください。

和漢煉成  
**救心**<sup>®</sup>  
 生薬強心剤

第2類医薬品

®登録商標

心臓は、血液を全身に循環させる生きたポンプで、この動きが悪くなると、からだの組織や器官は酸素欠乏の状態となり、いろいろな病気を引き起こすようになります。

どつきや息切れは、この生命の原動力ともいえる心臓の異常を知らせるサインです。過度のストレスや急激な温度変化による自律神経の乱れ、過労や睡眠不足、タバコやアルコールのみ過ぎ、肥満、あるいは激しい運動など、さまざまな原因が循環器系や呼吸器系に負担をかけることにより現われます。

また、加齢などで身体の諸機能が低下してくると、これらの症状はこそう起りやすくなります。

救心は八種の動植物生薬がそれぞれの特長を発揮して、このようなどつきや息切れにすぐれた効果を現わします。

さらに、身体がだるくて気力がでないようなときや、暑さなどで頭がボーッとして意識が低下したり、めまいや立ちくらみがしたときの気つけにも効果を発揮します。

⚠️ 使用上の注意

❌ つかってはいけない人

【守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる】  
 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと

他の強心薬

👤 相談ポイント

- 一、次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること
  - (一) 医師の治療を受けている人
  - (二) 妊婦または妊娠していると思われる人
- 二、服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐

- 三、五〜六日間服用しても症状がよくなる場合も服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

【効能】どつき、息切れ、気つけ

●こんなときのどつき・息切れに



●こんなときの気つけに



**【用法・用量】**

朝夕および就寝前に水またはお湯で服用すること

年齢	一回量	服用回数
大人(十五才以上)	二粒	一日三回
十五才未満	服用しないこと	

口中にとどめたり、かんだりせず、水またはお湯で服用すること(口中にとどめたり、かんだりすると成分の性質上、舌や口中にしびれ感がしばらく残ります。)

**【成分】** 六粒中に次の成分を含みます。

成分	分量	主な作用
蟾酥	五mg	心筋の収縮力を高め、血液循環をよくします。また、余分な水分を排泄し、心臓の働きを助けます。
牛黄	三mg	末梢循環を改善し、心臓の働きを助けます。
麝香	一mg	呼吸機能を高め、全身の酸素不足を改善します。
人参	二十五mg	強壮作用により気力を高めます。
羚羊角末	六mg	鎮静作用によりストレスなどからくる神経の緊張を和らげます。
真珠	七・五mg	気力や意識の減退を回復させます。
龍腦	二・七mg	気力や意識の減退を回復させます。
動物胆	八mg	消化器の働きをよくし、他の成分の吸収を助けます。

添加物としてパラベン、トウモロコシデンプン、寒梅粉、カルメロース、薬用炭を含有します。

☆救心はすぐれた効果を發揮できるように配合が考えられております。

☆救心は服用しやすい小さな丸剤で、崩壊性にすぐれ、薬効成分がすみやかに吸収されるよう工夫されております。

**【保管および取扱上の注意】**

- (一) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すべし。
- (二) 小児の手の届かない所に保管すること
- (三) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (四) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと

**【包装】**

三十粒、六十粒、百二十粒、二百四十粒、六百三十粒

◎心臓への負担を和らげるために

過度な飲食や肥満、タバコやコーヒーのみ過ぎ、急激な温度変化や夜ふかしは、心臓に負担をかけ、どうきや息切れの原因となります。

●過度な飲食や肥満



●タバコやコーヒーのみ過ぎ



●急激な温度変化や夜ふかし



**救心製薬株式会社**

東京都杉並区和田一丁目二十番七番地  
電話 〇三ー五三八五ー三二二(代表)

製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または左記にお願いいたします。

救心お客様相談室 〇二〇一九三五ー八一〇

「受付時間」九時～十二時、十三時～十七時(土、日、祝日、弊社休業日を除く)